

議事録		作成日	担当
		2023年2月7日	竹田
会議名称	第1回 道頓堀川水辺空間魅力創出検討会		
開催日時	2023年2月7日(火)10:00～11:50		
開催場所	パークスタワー 7階 B会議室		
【委 員】	嘉名 座長(大阪公立大学大学院 工学研究科 教授)、杉山(兵庫県立大学 環境人間学部 准教授)、豊島(弁護士)、吉田(公認会計士)、 上山(道頓堀商店会 会長)、伏木(宗右衛門町商店街振興組合 理事長)、高井(道頓堀商店街振興組合 理事長)、高橋((一社)ミミ御堂筋の会 代表理事)、 田中(道頓堀一丁目西橋振興町会 会長)、(代理)池田(明)(道頓堀商店街連盟 副会長)、塚本(高台連合振興町会 会長)、中川(塩草連合会 副会長・桜川東振興町会 会長)		
【大阪市関連部署】	北風(中央区役所)、加藤(浪速区役所)、大島(西区役所)、和田(経済戦略局)、土井(建設局 河川・渡船管理事務所)		
【事務局】	麻田、田中、松原、柳澤、溝端、深谷(建設局河川課)		
【管理運営事業者】	木原、矢野、酒井、竹田(南海電気鉄道株式会社)		
【傍聴・報道関係】	(傍聴)道頓堀商店会1名、大阪市中央区役所1名 (29名)		
資料-1 「道頓堀川水辺空間利活用検討会」開催要綱	事務局(建設局 河川課)		
資料-2 道頓堀川水辺空間魅力創出検討会出席者名簿	事務局(建設局 河川課)		
資料-3 座席表	事務局(建設局 河川課)		
資料-4 第Ⅲ期 2019年度～2021年度の管理運営ならびに2022年度の管理運営状況等について	管理運営事業者(南海電気鉄道株式会社)		
資料-5 道頓堀川におけるドローンを使用した映画撮影について	事務局(建設局 河川課)		
1.開催	(発言部署・者)		
本日は、お忙しい中、またコロナ渦の中お集まりいただきありがとうございます。定刻となりましたので、ただ今より「第1回 道頓堀川水辺空間魅力創出検討会」を開催させていただきます。本日の司会をつとめてさせていただきます。大阪市建設局企画部河川課の深谷です。よろしくお願ひします。会議中はコロナウイルス感染防止のため、マスクの常時着用をお願いいたします。また、換気のために随時扉の開放を行いますのでご了承ください。なお、会議中に発言を希望される際は、マイクをお渡しさせていただきますので、挙手でお知らせいただきますようお願いいたします。 まず、本日の会議傍聴に当たりましての留意事項を説明させていただきます。入場時にお配りしました「会議の傍聴について」をご覧ください。【傍聴者の遵守事項】傍聴者は、会場内において次の事項を守ってください。はち巻き、たすき、ヘルメット等は着用できません。ビラ配布、プラカード・旗等の持込みはできません。会場内での飲食及び喫煙はご遠慮ください。携帯電話などは、受信音がでないように、電源を切るかマナーモードへの切り替えをお願いします。写真撮影、録画、録音などはできません。会議開催中は、静かに傍聴し、発言、拍手等による、公然とした意見表明はお控えください。その他会場の秩序を乱すなど、会議の支障となるような行為をお控えください。【会議の秩序維持】傍聴者は、会場内においては、座長又は事務局の指示に従ってください。指示に従わないときは、退場していただく場合があります。傍聴にあたっての留意事項は以上です。本会議の円滑な進行にご協力いただきますようお願いいたします。 それでは、会議の方を進めてまいります。 まず、事務局を代表いたしまして、河川課長の麻田より一言ご挨拶を申し上げます。 建設局道路河川部河川課長の麻田と申します。 本日はお忙しい中、第1回道頓堀川水辺空間魅力創出検討会にご出席賜りまして誠にありがとうございます。事務局を代表いたしまして一言ご挨拶申し上げます。道頓堀の水辺空間の賑わいづくりにつきましては皆様ご承知のとおり、平成24年から民活事業により取り組みを開始しておりまして現在三期目に突入しております。本年度も昨年度に引き続きまして新型コロナウイルスの影響によりまして賑わい創出という点では非常に厳しい一年となっておりますが、昨年度と比較して徐々に観光客数の回復傾向にありまして入国制限や水際措置の緩和によりましてインバウンドも増加してきており、道頓堀川における賑わいが少しずつ戻ってきていると感じているところでございます。管理運営事業者であります南海電気鉄道をはじめまして地域の方々も含めまして皆様のご尽力によりましてコロナ禍におきましても道頓堀川の賑わい創出に繋げていただいておりますことを、あらためまして感謝申し上げます。どうもありがとうございます。なお、事務局におきましては、水辺の更なる賑わいを目指しまして、今年度道頓堀川と接続しております東横堀川におきまして「東横堀川等の水辺空間のあり方検討会」というあらたな検討会を立ち上げまして、今後の賑わいづくりに向けた取り組みなどについて議論を始めていくとともに堤防の護岸工事にも着手していくという予定でございます。のちほどご説明させていただきますが今後道頓堀川に関する工事予定というたしまして、とんぼりリバーウォークのウッドデッキをリニューアルする補修工事の実施や道頓堀川水門、東横堀川水門の補修工事等も予定しております。工事の際には沿川の皆様にはご迷惑をおかけすることになりますがお互いご理解ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。この後議事を進めて参りますが、皆様から忌憚のないご意見を頂戴いたしまして今後の河川管理や賑わいづくりに参考にさせていただきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。本日はよろしくお願ひいたします。 それでは、お手元の配布資料の確認をさせていただきます。 <資料説明> 1.『議事次第』 2.『資料1 「道頓堀川水辺空間魅力創出検討会」開催要綱』 3.『資料2 出席者名簿』 4.『資料3 座席表』 5.『資料4 2019年度～2021年度の管理運営ならびに2022年度の管理運営状況等について』 6.『資料5 とんぼりリバーウォーク内におけるドローン使用について』 以上、資料は6種類ですが、資料の不足がございましたら、お知らせ願ひします。			
2.事務局より委員・出席者紹介	(発言部署・者)		
それでは、議事次第に沿って進めさせていただきます。 まず、本日の出席者をご紹介させていただきます。資料2に出席者名簿、資料3に本日の配席表を添付しております。 まず委員の方々をご紹介します。 大阪公立大学大学院 工学研究科 教授 嘉名光市先生 兵庫県立大学 環境人間学部 准教授 杉山武志先生 弁護士 豊島ひろ江先生 公認会計士 吉田恭子先生 続きまして地元代表者さまをご紹介します。 道頓堀商店会 会長 上山様 宗右衛門町商店街振興組合理事長 伏木様 道頓堀商店街振興組合理事長 高井 様 一般社団法人ミナミ御堂筋の会 代表理事 高橋様 道頓堀一丁目西橋振興町会 会長 田中様 道頓堀商店街連盟会長の池田秀行様は本日欠席となります。代理出席の副会長 池田明広様 高台連合振興町会 会長 塚本様 塩草連合会副会長・桜川東振興町会会長 中川様 続きまして、大阪市関連部署からの出席者をご紹介します。 中央区役所 まち魅力推進担当 北風課長 浪速区役所 市民協働課 加藤課長代理 西区役所 安全安心さすなづくり担当 大島課長 経済戦略局 観光部水辺魅力担当 和田課長 建設局河川・渡船管理事務所 土井所長 続きまして管理運営主体からの出席者をご紹介します。 南海電気鉄道株式会社まち共創本部グレーターなんば創造部課長 木原様。同じくグレーターなんば創造部課長 矢野様。同じくグレーターなんば創造部課長補佐 酒井様。同じくグレーターなんば創造部課長補佐 竹田様。 最後に事務局 大阪市建設局道路河川部河川課の出席者をご紹介します。建設局河川課長の麻田です。同じく建設局河川課代理の田中です。同じく建設局河川課担当係長 松原です。同じく建設局河川課担当係長 柳澤です。同じく建設局河川課担当係員の溝端です。最後に本日の司会をつとめてさせていただきます。建設局河川課係員の深谷です。どうぞよろしくお願いいたします。 それでは、議事運営に先立ち、本検討会の座長を選任させていただきたいと思ひます。 昨年度まで開催していた、道頓堀川水辺空間利活用検討会において座長を務めていただきました嘉名先生は、大阪公立大学大学院におかれまして、都市計画や都市デザイン、都市景観などを専門分野として研究をなさっており、魅力あるまちづくりに対して深い知見と豊富な実績をお持ちでございます。また、本市各種審議会においてメンバーを歴任されるなど、大阪のまちづくりの取り組みにおいて活躍されてこられたところでございます。つきましては、本検討会におきましても、引き続き嘉名先生に座長をお願いしたいと思ひますがいかがでしょうか。(異議なし全会一致) それでは、このたびのご就任にあたりまして、嘉名座長より一言ご挨拶を頂戴できればと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。			

議事録	作成日	担当
	2023年2月7日	竹田
只今ご指名いただきました大阪公立大学の嘉名でございます。すでにご承知かと存じますが私共の大学は2022年4月から大阪公立大学という名前が変わっておりまして、大阪府立大学と大阪市立大学が新しい大学を設立いたしました。引き続き大阪のまちづくり、地域の活性化に貢献していきますのでどうぞよろしくお願いいたします。この検討会につきましては今回から新しく「水辺空間魅力創出検討会」という名前が進めさせていただくことになりました。コロナの影響があり運営側も大変苦労されたと思っています。引き続き皆様からのご意見を賜りながら道頓堀川周辺の活性化に向けて、支援できればと思っておりますので、引き続きよろしくお願いたします。		嘉名座長
嘉名座長ありがとうございます。 続きまして、開催要項第4条第3項に基づき、座長代理を選任させていただきたいとおもいます。嘉名座長、いかがでしょうか。		事務局 河川課 深谷
それでは、豊島先生をお願いしたいと思います。よろしくお願いたします。		嘉名座長
嘉名座長より豊島先生を座長代理に選任いただきましたがいかがでしょうか。 (異議なし全会一致) それではどうぞよろしくお願い致します。 ここらの進行につきましては嘉名座長をお願いいたします。		事務局 河川課 深谷
それでは、早速ですが議題に入りたいと思います。 報告事項、第三期2019年度～2021年度の管理運営ならびに2022年度の管理運営状況等について、南海電鉄さんよりご説明いただきたいと思います。よろしくお願します。		嘉名座長
3. 議題		
南海電鉄の酒井です。いつもありがとうございます。ご報告に当たりまして弊社担当部長の木原より一言ご挨拶させていただきます。		管理運営事業者 南海電鉄 酒井
南海電鉄の木原でございます。平素は南海電鉄の事業にご協力を賜りましてありがとうございます。また道頓堀川水辺空間の管理運営に関しましては商店街の皆様、地域の皆様の多大なるご協力を賜りましてありがとうございます。本日はこの後、2019年からの管理運営のご報告をさせていただきますが、コロナも収束しつつあるという中で、今年また来以降から万博に向けてまして難波駅周辺のことを少しだけご紹介をさせていただければと思います。ご存知の方も多いとは思いますが、私も南海電鉄の難波駅前広場の空間再編を大阪市様と実施させていただきました。昨年の11月に地域の皆様の多大なるご協力のもと着工させていただき運びとなりました。以前のタクシープールなども歩道になり、広場空間ができます。この部分は今年の11月頃に供用開始予定で、その後なんさん通りの歩行空間化、万博前には完成する予定です。今後インバンドが増え、通行する方が一旦このあたりで立ち止まっていたり、道頓堀を含めたいろんな形の回遊、滞在していただくことで、地域の活性化に繋がっていきなすと思っております。南海電鉄といたしましてはこれからも地域の皆様としっかりと手を携えてまちづくりを進めてまいりたいと思っておりますので、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。 それでは担当からご報告させていただきます。		管理運営事業者 南海電鉄 木原
◆第三期 2019年度～2021年度の管理運営ならびに2022年度の管理運営状況等について(資料-4)		
それではお手元の資料にそってご報告させていただきます。第三期2019年度～2021年度の管理運営につきまして、まず「リバーウォークの知名度、回遊性向上」を取り組む目標に進めさせていただいております。ただ2019年の終盤にコロナウイルス感染症の影響で通常のイベント開催等が難しくなり、植栽や展示物等の撤去といった取り組みに注力せざるを得ない傾向にありました。そのような中でも2019年度は新しい取り組みができた年でもありました。新ロングボードの広告枠は賑わい創出、収支改善に寄与しました。また旧ロングボード枠を日本橋付近の目黒パノラマに移設するなどの取り組みを実施しました。またこれまで出来なかった西側エリアの花壇の活用として2019年6月からひまわり、花壇を試験的に実施しました。その後2020年度から季節に合わせて花の植栽を実施しております。ウォールアートにつきましては2019年7月から実施しており、何もなかった空間が華やかになり、写真を撮りに来られる方も増えました。 12ページをご覧ください。道頓堀橋下通路の開門時間の延長および常時通行の実施につきましては、2019年11月から段階的に開門時間の延長をし、2021年4月以降常時開放に至りました。これによりまして夜間の東西人流が生れてきました。また同じ道頓堀橋下通路に中央区さんによる賑わいパネル展を南岸側道路で実施いただきました。 13ページをご覧ください。2019年以前からの様々な取り組みの中で、小学生による花の植替え、写生授業・写生画の展示を実施しましたが、コロナ以降は休止しております。 14ページ、15ページでは南海電鉄による自社イベントの開催、イルミネーションの開催で賑わいづくりを実施させていただいております。 16ページではそれまで実施できなかった床面ラッピング「ISUPでのPRイベント」また白船を活用した「ギョーザイベント」など実施いただきました。 17ページ、18ページに記載のクレーンショー撮影、オープンカフェについては通常通り行われておりますが、オープンカフェにつきましてはコロナ禍においては出店店舗が減少しました。我々としてもできることとしまして、利用料金の3ヶ月減免など協力させていただきました。		管理運営事業者 南海電鉄 酒井
19ページ現場管理につきましては、主に清掃・警備が、取り組んでいる中で課題として列挙させていただいております。1番目は大黒横丁の盛り込み対策として、造花ランナーを設置し、対策と合わせて景観・美観の向上に努めました。2番目はコロナ禍において遊歩道上における集団飲食です。できるだけお声がけさせていただき、注意喚起を行いました。3番目は成橋下若者が集まる状況、4番、5番ではスケートボードやハロウィン、カウンタダウンでの雑踏などを合わせて、警察との連携をとっていただき警戒に取り組んでおります。6番目はゴミ問題です。2018年度以降、毎年清掃日数を増やしております。7番目はカワウの糞害ですが、昨年2月はひどかったのですが、3月以降の飛来はいよいよです。		
22ページは、大阪市さんとの連携を速やかに図るために実施している「連絡・調整会議」、令和3年度のかかわち大賞受賞について紹介させていただいております。 23、24ページは参考として2019年9月に実施したアンケート調査結果を記載しております。 25ページからは2022年度の管理運営状況について記載しております。 まずイベントの実施件数が156件、ロケーション15件、広告は24件、オープンカフェ最大契約件数が32店舗で、少し戻ってきた感触です。ただ、まだ通常のPRイベントなどはまだ開催出来ない状況です。 26ページでは、以前も実施いただきました中央区さんによる道頓堀橋下通路の賑わいパネル展を北岸でも実施いただきました。植栽については定期的に植替えなど実施させていただいており、今回は大阪府花き園芸協会さんによる花の提供を含む植替えを実施いただきました。		管理運営事業者 南海電鉄 酒井
27ページは、展示関係です。新成橋～道頓堀橋にある境界パネルを活用してポスター展示や絵画の展示などを実施しております。大阪市消防局さんによる火災予防の動画展示では、小学生による応募団体の優秀作品を今年度末で掲出したします。 28ページの6番に記載しているのは、本年度のボックスでもあるロケーション撮影からの話題性ということで、関西ローカルの深夜番組での撮影でしたが、道頓堀川でウナギが取れたという話題になりました。 29ページの現場管理については、少しずつインバンドの方も増えてきたものの制限も緩和されてまいりましたことに合わせ、下期からの取り組みを記載させていただいております。警備体制の強化、清掃日数についても週2日の休業日の廃止などで清掃の強化も図っております。警備についても祝日休日前、夕方からの来場増加に合わせて巡回強化のため、1名増員して取り組んでおります。参考までに緊急通報の件数表を記載しております。119番通報は主に泥酔者、110番についてはスケートボード、集団飲酒による占拠などであります。		
30ページでは、個別に南警察署さんと協議をさせていただきました。課題としては①スケートボード、②成橋下での若者、③落書きの増加を中心に、情報共有と巡回強化の要請等させていただきました。 成橋下の若者に限らずには、警察による指導対応等行っていたと思いますが、根本的な解決に繋がるような取り組みについて思案していたところ、中央区さんより若者のへ相談支援を行う団体について紹介いただき、試行的に成橋付近で相談支援の活動をしていただきました。 ミナ街中アトリーチ企業として2022年8月から、成橋下の若者との関係作りとして活動いただき、12月からは場所を新成橋～道頓堀橋に移動し、継続的に実施いただいております。		
31ページからは、2022年8月から2023年1月末まで延べ19回開催したミニアウトリーチでの聞き取り内容などを記載しております。 今後は、別拠点設置による乗客相談支援、行政機関とのさらなる連携など課題がございます。		
34ページでは2022年度の収入実績見込みを記載しております。維持管理につきましては、警備清掃の強化に伴う費用増がございましたが、収入もそれなりにございましたので、地域貢献事業のイルミネーションや緑地事業に活用したいと考えており、本年度赤字になる見込みですが、私共は2012年度から継続して管理運営を受託させていただいており、累計での損益はまだマイナスですので、今後も様々な取り組みが必要だと感じております。 35ページ以降は2019年度から今年度にかけての伝統行事その他イベントを抜粋掲載させていただきます。 報告は以上となります。		管理運営事業者 南海電鉄 酒井
ありがとうございました。後ほど委員の皆様には一貫ずついただきたいと思いますが、只今の報告についてご質問ありますでしょうか。 グリ下に関する南海さんの考え方、中央区さんの考え方についてお聞かせたい。 それではまず南海さんから発言いただいた後、中央区さんをお願いします。		嘉名座長 上山委員 嘉名座長
南海電鉄の矢野でございます。グリ下の問題につきましては、難コミにも取り上げられ、また東京でも問題になっております。先ほどの報告にもありましたが、根本的な解決に向けた取り組みについては、民間企業、地域だけでは難しい問題であり、グリ下から若者を排除したところで、別の場所に移るだけであつたことにはならないかと危惧いたしております。関係団体までもっと連携し、まずは若者と関係構築から次に繋げていく、民間事業者だけでは難しいので、専門の機関、窓口に残っていく流れを作っていきたいと思っております。地域の安全安心のまちづくりが一番のテーマですので、それに向けた取り組みの一環として管理運営事業者としてもしっかりと進めてまいりたいと思っております。以上でございます。		管理運営事業者 南海電鉄 矢野

議事録	作成日	担当
	2023年2月7日	竹田
ありがとうございます。それでは中央区さんお願いいたします。		嘉名座長
中央区まち魅力推進担当の北風でございます。南海さんがおっしゃった事と全く同じで行政としても関わって参りたいと思っております。特に安全安心まちづくりにつきまして、我々も清掃活動等一緒にやっておりますけれども、南海さんには大変な作業をまかせしております。実はここ以外にも御堂筋、難波駅広、いんななスポットができ人が集まることによりゴミが増えています。週数回の清掃が日々清掃になりつつあり、ゴミの対処にも努めてまいりたいと思っております。グリ下の若者たちについては行政としては集まることに関して制限を設けることはできません。南署がカメラを設置するというお話もあります。南海さんと一緒に安全安心なまちづくり、環境美化については努力して参りたいということでございます。以上です	中央区 北風課長	
ありがとうございます。それでは高橋さんお願いいたします。		嘉名座長
グリ下の問題については、警察が重要です。このような話の場合は警察の連携が必要、グリ下のすぐ上には交番があるが、警官不在など、継続的な課題がある。体制を整えて取り組んでいただきたい。また、キックボードの規制緩和による課題もあります。御堂筋も含めてリバーウォークにも影響があると思います。キックボードやシェアサイクルの会社との共存共栄も考える必要があると思います。IRIについても意識する必要があると思います。	高橋委員	
ありがとうございます。グリ下の問題は、中央区さん、南海さんがご尽力されて、NP0さんも入られて取り組まれています。南署さんとも個別協議されておる中でなかなか特効薬が無い状況でもあります。引き続き経過を見ていく必要があると思います。 資料29ページにある通報件数は、グリ下については関係あるのでしょうか。	嘉名座長	
関係はございません。コロナの影響で店内飲食が制限されていたので、遊歩道での集団になった。ということが原因だと思われます。	管理運営事業者 南海電鉄 酒井	
グリ下問題については引き続き、状況を見守っていきたいと思います。 高井さん、どうぞ。	嘉名座長	
中央区さんにお聞きしたいのですが、グリ下問題について、まちづくり関連の問題なのか、青少年問題として対応されておられるのか。	高井委員	
こちらについては中央区さん、いかがでしょうか。	嘉名座長	
大阪市には子ども青少年局がございますが、青少年の活動支援をする部局でございます。グリ下問題については現在担当部局がどこかは未確定ですが、犯罪に絡む可能性があります。行政としても引き続き問題提起して参りたいと思っております。	中央区 北風課長	
ありがとうございます。グリ下はミナミの鐘の真下にあたります。これまでの青少年の指導は地元青少年を対象にしていたかと思いますが、グリ下は大阪市だけでなく、いろんな所から来ています。サポートの取り組みと、実際起きている事象のミスマッチが起きている。新しく起きた事象についても、大阪市の関連部署にも連携しながら、問題提起していただきたいと思います。南海電鉄さん、中央区さん、地元だけで解決する問題ではないと思います。	嘉名座長	
田中さん、どうぞ。	嘉名座長	
遊歩道のリニューアル、改修工事が行われていると思いますが、その工期、イベントが集中する場所もあります。今後地元イベントも予定されております。そのあたりの詳細は説明いただけないのですが、いかがでしょうか。	田中委員	
河川課の柳沢です。よろしく申し上げます。現在戎橋、太左衛門橋、相合橋周辺のウッドデッキ貼替工事を実施しております。工程は1月2月3月を中心に実施していきたくて予定しておりましたが、若干遅れており4月5月に入っていく予定です。詳しい工程は市岡工営所で監督をしております。確認、ご連絡をさせていただければと思います。 特に連休はイベントが集中します。ご承知おきをお願いいたします。	事務局 河川課 柳澤	
34ページの収入支出についてですが、2022年度の費用を見てみると、警備料、清掃料が増えています。2022年度は秋くらいから人が戻ってきているような状況かと思いますが、2019年度やそれ以前と比べるとまだ人出が戻っていない状況かと思いますが、警備・清掃が増えているのは、人は戻っていないが、ゴミは増えているという状況なのでしょう	嘉名座長	
2019年度に比べますと、その当時は人通りがありましたので、沿川店舗様のご協力もあり、清掃はある程度できていました。変わったことと言えば近隣のコンビニエンスストアからゴミ箱が徐々に無くなってきたということがあります。購入したものを遊歩道へ持ち込んで、そのまま捨てていくケースが増えてきました。これは人が減った人目につかないことで捨てやすい環境になってしまったということだと思います。これが人が減ってゴミが増える現象の原因かと思われます。警備の方もいろんな課題があります。状況の変化に対応し、安全安心を確保するということを念頭において対応させていただいております。	管理運営事業者 南海電鉄 酒井	
ありがとうございました。 上山さん、どうぞ。	嘉名座長	
道頓堀商店会では、ITゴミ箱を試験設置しています。今のところ1台ですがうまく稼働しています。東京表参道では35台稼働しているそうです。道頓堀でももう少し増やしたいのですが、なかなか調整が進まない状況です。ゴミ問題については、どうにかしていかないとけない課題です。	上山委員	
ゴミ問題については、オールミナミで考える必要があると思います。私もいろんなところで働きかけたいと思います。 この3年振り返ってみると、状況が変化していき、新しい課題も出てきていますし、人が減っているけれどゴミは増えるといったゴミ問題もあります。引き続き、皆様からのご支援等いただきたいと思ひます。	嘉名座長	
次にまいります。 報告事項ということで、「とんぼりリバーウォーク内でのドローン使用について」事務局より説明をお願いします。		
事務局より説明させていただきます。お手元資料最終ページ「資料-5」をご覧ください。 「とんぼりリバーウォーク内におけるドローン使用について」ということで、まず事業概要ですが、昨令和4年7月18日、22時頃から3時間程度、道頓堀橋～太左衛門橋間の道頓堀川水面上空でドローン撮影を行った事案でございます。大阪市河川課としては、事前に映画事業者と協議を行い、飛行経路、プライバシーへの配慮(沿川住民や遊歩道上の歩行者等)、ドローンの安全性確保等について確認を行った。後日、事業者より撮影行為に関する地元住民の方々へ事前説明を行った上で、撮影が実施された。撮影日当日は、ドローン落下等による事故は発生せず、また、歩行者等からの苦情もなく、無事撮影は完了した。 現在のドローン使用に対する大阪市の対応について とんぼりリバーウォークにおけるドローン使用については、ドローンの種類、飛行経路や使用目的にかかわらず、すべて禁止としている。禁止としている理由としては、ドローンの落下等による事故発生の可能性が主な理由である。しかし、使用禁止としていることに具体的な法的根拠はなく、使用者に任意の協力を促している状況です。しかしながらドローンを取り巻く状況は年々変わってきておまして、 ・機体の小型化による軽量化実現 ・飛行・操作制御の向上 ・様々な分野でのドローン使用の拡大(防災、農業、物流等)による認知度の向上など などによりまず認知度の向上などがあります。この状況を踏まえ、今後の対応として とんぼりリバーウォークにおけるドローン使用の要望があった場合、事前に河川課と協議し、使用の安全性、プライバシーの確保、遊歩道の利用を阻害しないこと、関係法令の要件を満たしていること(航空法や電波法等)等を確認できた場合には、ドローンの使用を認めることとする。 使用にあたって、どのような具体的要件(「水面上のみを使用可能区域とする」、「使用可能なドローンは重量〇kg以下のものとする」等)を設定するかについて、今後検討していきたくて思っておりますので、本検討会でご報告させていただいた次第です。	事務局 河川課 松原	
ありがとうございます。この件に関しまして何かございますでしょうか 今すぐは難しいのですが、中長期的にはドローン物流の時代も来るでしょうし、そのためにはいろんな関連法規、制度、仕組みが充実していく必要があると思ひます。利活用する方法を探りたいということで、大阪都心部には水の回廊という貴重な水面がありますので、課題もありますが進めていただければと思います。 豊島さん、どうぞ。	嘉名座長	
南海電鉄さんのご報告については後ほどお聞きしますが、このドローンの件でお話を伺って思ったのですが、ドローンの使用を禁止・制限する法的根拠がないということ、は原則自由なのではないでしょうか。それを原則禁止にして、使用についてある程度制限を設けて認めるという発想は違うのではないのでしょうか。もちろんドローンの使用については危険な面もありますので、航空法、電波法の制限もあると思いますが、まずは原則どっちなのか法的に固めておく必要があるのではないのでしょうか。今回はハリウッドの映画で使用について、お声がけいただいていた経緯がありますが一般の方がYoutubeなどに載せたいなどの問い合わせがあった場合などはどうするかなど、早急にルール作りをする必要があると思ひます。それときちんと明示しておく必要があると思ひます。 いろんな撮影に使用された場合、効果としてPRに繋がるという良い側面もありますが、それが映画に使用された場合、費用はどうなるのか。他のロケーション撮影では料金をいただき収入に繋がっていますが、今後はどうしていくか、早めの対策、ルール作りをお願いします。	豊島委員	

議事録	作成日	担当
	2023年2月7日	竹田
ありがとうございます。事務局いかがでしょうか。河川法の難しさがあるのでしょうか そうですね。まさに河川法では、河川敷は自由使用になっており、ドローンを使用すること自体は河川法に違反しているということにはならないのが事実です。ではなぜ禁止しているのですが、これはあくまで任意でお願いしているということだと思います。この状況の中でどうしていくかを検討したいということです。全て認めていくということではなく、今回のハリウッド映画のように遊歩道に警備員配置をしたうえ、歩行者、水面の舟運事業者への安全確保手配等したうえでの実施でしたが、今後同等のものは認めるのかどうかも含め、検討をしていきたいと思っております。 ありがとうございます。 河川管理者として安全管理をするという責務があります。その権限で今のところは対応していたいただいているということだと思えます。ただクリアにしていけることも必要かと思えますので、今後準備を進めていただければと思います。 それでは、3、その他についてということで事務局よりお願いいたします。 引き続きまして、大阪市河川課より2点、ご報告させていただきます。 1点目、資料はございませんが、水門利用時間の延長について説明させていただきます。現在ナイトクルーズの強化という観点から道頓堀川水門の利用時間の延長を検討しております。水門の利用時間を延長することにより、クルーズ船をはじめとした舟運事業の活性化を図りたいと考えています。これを23時までとし、試行的に1時間延長するという考えをしております。時期につきましては今年の夏、おそらく数か月間での検討をしております。当面は試行実施の形でやっていきたいと考えております。当然結果、その効果と課題が抽出されるかと思っておりますので、それを踏まえ今後どうしていくかの方向性を出していきたいと思っております。検討中の案ですので、決定した際には皆様に周知をさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。 2点目は、河川工事に関する報告について、当該柳澤よりご報告させていただきます。 柳澤です。さきほど少しお話をさせていただきましたが、リバーウォークにおいてウッドデッキの貼替工事を昨年末から実施しております。若干工事は遅れており、沿川、周辺の皆様にはご迷惑をおかけしております。さきほどご指摘いただいた沿川のみならずまへの情報提供が不足しているというお声もいただきましたので担当部署と調整しましてPRさせていただくようにしていきたいと思えます。 また道頓堀川のリバープレイスより西側における耐震対策工事を実施しておりますが、東横堀川についても、本町橋～農人橋間において護岸の耐震工事を実施していく予定もあり、今後河川での工事を実施していきますのでその節はよろしくをお願いいたします。以上です。 ありがとうございます。何かご意見ご質問ございますでしょうか。 無いようですので、その他としまして、委員の皆様コメントいただければと思います。 過去3年と2022年度のご報告をいただきました。資料を拝見いたしまして、あらためて盛りだくさんだなと感じました。25ページのイベント数を拝見しますと、2019年度はイベント件数がピークとなりどこまで行くのかと思っていましたところ、思いもかけないコロナの影響を受けてしまいました。物事というのは上り調子でいてはいかないのだと、一旦ワンクッションを置いてさらに力を溜めていくのではないかとこの頃に期待してあります。特に2025年万博がございましてのでそれに向けて、これまで培われたノウハウを活かしていただければと思います。本日の課題の中で、今までのイベントを増やしていくというものの以外にも、現場管理がかなりクローズアップされていて、担当のみならずいろいろな苦勞されているのだと。グリ下問題ですとか南警察署との協議をされているということ、こんなことまでしていただいていたのだと、青少年の問題まで幅広く扱っていただいているということは、まさに昼間の賑わいだけでなく、夜の安全安心を確保する日常管理をされていたのだと、ありがたいと思うとともに非常に安心しているところです。 コロナも収まりつつあります。次なる目標はどこに向かっていくのかと、以前は来年の目標を設定していただいていたのですが、今回は報告だけになってしまっています。実績を踏まえた目標を立てていただいて、それを達成できるような工夫をさらにしていただきたいと思っております。引き続きよろしくをお願いいたします。 吉田です。今日は本当にありがとうございます。南海電鉄さんにはこの想定外の感染症の中で非常に厳しい対応をしていただきました。その中でも堅実な運営をされていたのだと思っております。今日ご報告を聞いていると、グリ下問題が非常に悩ましい問題かと思っており、どうすべきかと考えていたのですが、とんぼリバーウォーク知名度を上げ、観光客に来ていただくという時で、難しい対応かと思えます。グリ下に集まる子たちは家庭などで問題を抱えていたりしますので、大人の言うことに従ってもらえないということもあります。いきなり行政が入るとより反発もあると思えます。 ゴミ問題については、綺麗にすればその場所を汚してしまう繰り返しが起こっていると思えます。来ていただいている方への啓蒙活動もぜひ行っていただきたいと思えます。ゴミを捨てたら楽しくなるゴミ箱とか、そういう仕掛けを考えていただけたらと思います。 杉山です。豊島先生、吉田先生がおっしゃっていただいたことと似通ってきますが、次年度の計画のお話です。今後のビジョンをどう組み立てていくのかという議論をこの検討会において必要なかなと思えます。今回から魅力創出検討会と名称が変更になっておりまして、従来の利活用から一歩進むという方針が示されております。そういったビジョンもこの場で検討がなされると良いのかなと思えます。その時に資料で示せるものは参考資料として、その中でどのように進んでいくんだというのを地元のみならず委員のみならずと共有して検討できる方が良いのかなと思えます。 ゴミ問題については万博開催に向け、世界各国からいろいろな方がお見えになります。そうしたときに、大阪のメジャーどころは回遊されると思えます。海外の方たちがどういったところに注目するかという、環境美化の話になるのかなと思えます。こういった機会により一層の意識啓発をこの検討会だけではなくて、大阪全体で取り組んでいくことでいろいろな方に認めていただけるのではないかなと思えます。万博関連でもグリーンビジョンが設定されています。常に意識面で運動させて、難波全体、ミナミ全体でどう取り組んでいくかということが大事ではないかなと思えます。大阪のプレゼンスの向上に繋がると思えます。今後ともよろしくをお願いいたします。 私ども商店会は食とライフエンターテインメントの街として取り組んでおります。2025年の万博までにいろいろな問題を解決していきたいと思っております。ミナミの町の方向性としては、安心安全のまち、来街者に対して安心していただける街にしていける、行政や警察さんとも一緒に取り組んでいけたらと思っております。 伏木でございます。道頓堀水辺遊歩道ということで、道頓堀川だけでなく近隣の商店街がたくさんあり、ここが良くなると水辺空間も良くなると思えます。オール難波でやらないと道頓堀は良くならないと思えます。ゴミの問題などいろいろ問題はあります。すぐに解決は難しいけれど前に進めていく必要はあります。将来は御堂筋や難波高島屋前も歩く空間になっていきます。ミナミはこれから歩いて楽しい繁華街にしていかなければなりません。問題はできるだけ早く解決して前に進めていきたいと思えます。 収支についてですが、経費が上がっている一方、南海さんの努力で人件費の削減なども行ってもらっており敬意を表します。2点目はゴミ問題です。ITゴミ箱などの取り組みについて興味をもって見てきておりますが、河川の方でも実施の検討する方向でも良いのではないかなと思えます。3点目は万博に向けて地域としてどう取り組んでいくのか、協力していくのかということを検討していくことも重要ではないかなと思っております。 リバーウォークは昭和42年にグリーンベルトを設置しました。その当時から大阪の商人の協力もあった。また新たなわ筋線ができれば人の流れも変わってくると期待しております。先ほどの安全安心まちづくりについては、海外からの来街者が増えれば犯罪発生も懸念されます。やはり警察の協力は欠かせないと思えます。 この3年間は、コロナの影響で、今まであって当然のものが、実は当然ではなかった。また人の集がりも一時は断絶寸前になっていました。それをつづく痛感した3年間でした。私どもの町会も一時はどうかと心配していましたが、町会さんとも戻ってまいりました。私ども町会も初めて南警察とのコラボで夜の警戒をしました。また南海さんのご尽力には隣接する私どもとしても感謝しております。また今後は万博に向け、違ったビジョン、企画性を持って進んでいただけると期待しております。今後ともよろしくをお願いいたします。 いつも地域にご協力いただきましてありがとうございます。我々の地域で困っていることですが、水辺でも同じ問題があります。固定テント利用などについて、コロナ以降店舗をされている外国の方が多く、もちろんルールをきちんと守っている外国の方もおられますが、ルールについて何度言っても聞いてもらえない方もいます。これからは連携して改善に取り組んでいただけたらと思います。 私ども小さい頃からミナミといえば道頓堀、道頓堀はミナミの代名詞だと思えます。知名度が上がると色んな人が集まります。先ほどのドローンについてもルールを守らない人が出てくるなど心配しております。規制は重要かと思っております。 二ホウナギが発見された件も興味を持って見ております。以前のイメージとは違い、大阪の川はこんなに綺麗ですと、ミナミの一等地にウナギが住める川があるという話は驚れることだと思えます。今後の工事の影響もあらうかと思えますが、できればウナギが住める環境は守っていただければと思っております。 次年度以降のビジョンについてもお話がございましたが、御堂筋でのイルミネーションが好評です。道頓堀の水辺でももっとイルミネーションが充実していればと思います。川西市の事例が良い参考になると思えます。地元の若い方々が協力している事例です。青少年の問題もありましたが、このように若い人との取り組みもやってみたいかなと思えます。南海さん、みなさんには地域のために一生懸命やっていただいていることに感謝しております。これからもよろしくをお願いいたします。ありがとうございます。 ありがとうございます。カワウからドローンまで本当に幅広い課題に対処していただいているとあらためて思いました。2022年度までの報告ということでございましたけれども、2023年度以降は万博に向けて非常に大切な時期だと思えます。インバウンドの皆様も戻ってきていただけたらと思います。とんぼリバーウォークの知名度をさらに上げていく、ミナミの中でのとんぼりのブランディング、価値を上げていく取り組みをすること、ミナミ全体が盛り上がっていく中で、エリア連携の取り組みも進めていただければと思います。その一方で南海さんにごきめを求めるのかということも思っています。みなさんで支える部分と南海さんにやっていただく部分というのを少し考え直しても良いのではないかなと思っております。 予定していました議事は以上になります。司会を事務局にお返ししたいと思います。		嘉名座長 事務局 河川課 松原 嘉名座長 事務局 河川課 松原 事務局 河川課 柳澤 嘉名座長 豊島委員 吉田委員 杉山委員 上山委員 伏木委員 高井委員 高橋委員 田中委員 池田代理 塚本委員 中川委員 嘉名座長

議事録	作成日	担当
	2023年2月7日	竹田
4. 閉会 嘉名座長、大変ありがとうございました。 検討会の予定内容はこれ以上となります。本日はお忙しいところ、貴重なお時間をいただきありがとうございました。次回開催につきまして、令和6年2月から3月頃を予定しておりますが、冒頭でご案内のとおり、案件の状況に応じて臨時で開催する場合もございますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。 それでは、これもちまして、「第1回 道頓堀川水辺空間魅力創出検討会」を閉会いたします。本日はどうもありがとうございました。		事務局 河川課 深谷